

令和 4年 3月 16日

報道機関 各位

「発達障害の当事者とまわりの人のための薬はじめてガイド」が  
第三回「上手な医療のかかり方アワード」  
厚生労働省医政局長賞 民間団体部門優秀賞を受賞

この度、富山大学医学部システム情動科学講座 瀬戸川剛 助教が、筑波大学行動神経内分泌学研究室 仲田真理子 助教と共同で作成した発達障害の医療・薬に関する当事者向け理解促進パンフレット『発達障害の当事者とまわりの人のための薬はじめてガイド』（社会福祉法人東埼玉 中川の郷療育センター許斐博史 医師監修）が厚生労働省主催の第三回「上手な医療のかかり方アワード」厚生労働省医政局長賞 民間団体部門優秀賞を受賞しました。

『発達障害の当事者とまわりの人のための薬はじめてガイド』では、発達障害当事者の視点を交えて、発達障害者やその家族が初めての通院・服薬を経験する上で抱きがちな疑問点に対して解説しています。具体的には、薬の種類や作用メカニズム、なぜ服薬アドヒアランスが重要なのか、服薬中に体調不良が起こったらどうすればよいか、家族や周囲の人と医療との付き合い方に関する意見の相違があったときにはどうしたらよいか、医師に困りごとをどのように伝えればよいか、など、継続的に通院・服薬する人が直面する様々な問題への対処法が含まれています。2021年11月に本パンフレットを発行し、これまで主に富山県、茨城県および埼玉県内の病院、支援機関（福祉事業所、デイサービス等）、教育・研究機関（学校の支援室、相談室）、行政機関（市役所等）へ配布しています。

パンフレット冊子はWebサイト([www.kuracilo.com](http://www.kuracilo.com))より請求でき、無料で配布しています（2022年3月16日現在）。またWebサイト内には、無料ダウンロードできるパンフレットのPDF版に加えて、内容を読み上げた音声動画も用意しており、読字困難の方でも利用できるようにしています。



この表紙が目印だよ！  
HP から PDF を  
ダウンロードしてね。



www.kuracilo.com



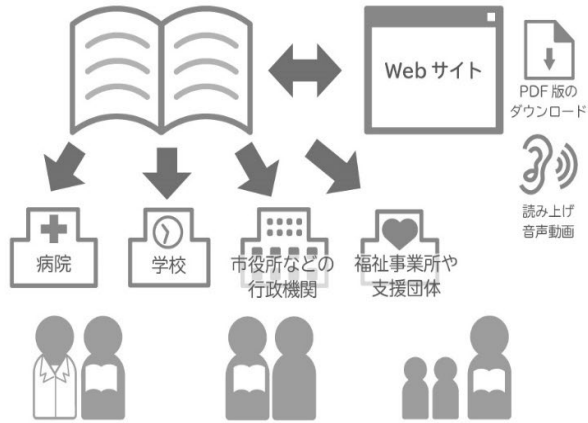
はじめに このパンフレットは、発達障害のある方たちのための、薬や病気をうまく 治療するためのガイドブックです。一冊一冊は短 くまとっています。気になるページを読んでみてください。 このパンフレットは、発達障害の当事者やご家族、発達障害の 当事者のそばで薬を処方していただく、みなさんに向けてな っているの、ぜひ一冊を手にしてください。	目次 (2)薬の上の向き合い方 薬の量や、飲む回数や時間などどうやって決まるの？ ..... 13 ほかの人や薬を飲んでも、効果が違うのなぜ？ ..... 15 自分の薬で薬を処方してもらい？ ..... 17 薬が効かないのは、薬に抵抗があるから？ ..... 18 薬を飲めなくなると、どうしたらいい？ ..... 19 薬を飲んで、副作用は出るの？ ..... 20 「処方箋がなくても薬を処方していいの？」 ..... 21 調剤、薬局に行くと、お薬の袋がもらえる ..... 23 調剤、薬局の機能に、まわりの人が関わっている ..... 24
キャラクター紹介 このパンフレットは、発達障害のある方たちのための、薬や病気をうまく 治療するためのガイドブックです。一冊一冊は短 くまとっています。気になるページを読んでみてください。 このパンフレットは、発達障害の当事者やご家族、発達障害の 当事者のそばで薬を処方していただく、みなさんに向けてな っているの、ぜひ一冊を手にしてください。	(3)発達障害者とのコミュニケーション みんな発達障害に個人差があることを知らないといけない？ ..... 25 いっしょのことで話を進めたい？ ..... 26 自分が悪くない発達障害者さんどう話せばいい？ ..... 28 悪くない発達障害者さんどう話せばいい？ ..... 29 思いがけない発達障害者さんどう話せばいい？ ..... 31 初めて話さるとき、薬が処方されたときのこと ..... 34 なんで薬が効かない？ ..... 35 副作用や薬の副作用について ..... 36 発達障害者さんどう話せばいい？ ..... 37 薬が効かない？ ..... 38 薬を飲むときはどうしたらいい？ ..... 39 薬を飲むときはどうしたらいい？ ..... 39

note で中身を公開中！



https://note.com/kuracilo

@kuracilo



パンフレットとその利用例



オンライン表彰式の様子（右：筑波大学行動神経内分泌学研究室 仲田真理子助教）

### <「上手な医療のかかり方アワード」とは？>

厚生労働省は令和元年より「上手な医療のかかり方」プロジェクトを推進しています。「上手な医療のかかり方アワード」は、医療従事者の負担軽減や若年層に対する医療受診の教育など、医療現場の問題解決につながる優れた取組を行っている企業・団体・自治体を表彰するものです。

厚生労働省プレスリリース

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000051382.html>

#### 【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学学術研究部医学系 システム情動科学講座 助教 瀬戸川 剛

TEL : 076-434-7216(直通)

Email : [setogawa@med.u-toyama.ac.jp](mailto:setogawa@med.u-toyama.ac.jp)